

ふれあい記録

実施日：平成 26 年 1 月 16 日

当番者名 小俣 悦男・菅井 英夫

支援者 相川 勲 ・宮原宏至

コース名：独自コース 11 番 「高川山とリニア基地」

(通し番号 第 95 回)

天 候： 快晴

参加者名：相川 勲、池上準子、市瀬英雄、岩崎宗郷、江口正彦、笠井欣三、鹿島敦子、
神谷順子、功力満紀子、柴崎幸治、新海 昭、細矢清志、堀井克子、宮原さち子、
宮原宏至、山奥利光、吉田千代、小俣悦男（途中より参加）
<ビジター>

計 18 名 （内、男 11 名 女 7 名）（五十音順）

往路：東神奈川駅(横浜線)7:06 発 ⇒ 八王子駅 8:04 着 八王子駅（中央線）8:09 発
(甲府行き) ⇒ 初狩駅 9:15 着。駅付近で準備体操

コースタイム：

J R 初狩駅 9:30 発 ⇒ 沢コース ⇒ 男坂合流点 11:00 ⇒ 高川山頂着 11:15 (昼
食) 12:00 発⇒ 松葉コース (途中^{おがた}コーヒータイム 10 分) ⇒ 13:45 尾県郷土資料館着：
(見学時間 35 分) 14:20 発 ⇒ 富士急行田野倉駅着 14:50

距離：約 9 km 標高差：623m

復路：田野倉駅 15:06 発 ⇒ 大月駅着 15:12 着 15:19 発 (中央線) ⇒ 八王子駅
着 16:10 16:18 発(横浜線)<東神奈川乗換>横浜駅着 17:22

みどころ：山頂は 360 度の展望が開け、富士山、三つ峠をはじめとした近隣の山が一望で
きる。山の下をリニアモーターの実験線のトンネルが貫通している。都留市内先の正面に端
正な富士が姿を見せ、右には御坂山塊の山々、西に笹子雁が腹摺山、南アルプス、北に大菩
薩の山々、東に九鬼山、倉岳山。尾県郷土資料館^{おがた}は明治初期につくられた藤村式校舎（擬洋
風）を活用し、明治から昭和 10 年代までの初等教育資料を展示。一見に値する資料館。

自然観察：雪の富士

特記事項：JR 初狩駅南東に位置し、富士山を中心とした箱庭のような景色を眺めることが
出来る。登下山とも駅が起点となり、バス接続の心配が不要。手軽に登れる富士山展望の山
としてお奨めできる。

下山途中の岩場で 1 人が転び、額と目頭に軽い傷を負い眼鏡を壊した。

今回のアクシデントを機会に救急セットを準備し、当番が持参するようになりたい。

救急セットは池上さんが準備して下さる。(次回例会で発表)